

## 心理学系報告 (2009. 4. 1~2009. 9. 30)

### I 人事異動

2009年 4月 1日	藤生 英行 教授	就任 [兵庫教育大学]
	田附あえか 助教	就任 [東京都立大学大学院人文科学研究科]
	香川 秀太 準研究員	就任 [筑波大学大学院人間総合科学研究科]
	江口めぐみ 準研究員	就任 [筑波大学大学院人間総合科学研究科]
2009年 9月30日	林 和子 準研究員	転出 [関西医科大学]

### II 学系構成員 (2009年 9月30日現在)

	研 究 領 域				
	実験・動物	教育・認知	産業・社会	発 達	臨床・相談
教 授	一谷 幸男 小川 園子 菊地 正	服部 環 茂呂 雄二	松井 豊 吉田富二雄	新井邦二郎 大川 一郎 櫻井 茂男 濱口 佳和	石隈 利紀 小川 俊樹 小玉 正博 藤生 英行
准教授	加藤 克紀 山田 一夫	綾部 早穂 外山 美樹	岡田 昌毅 湯川進太郎	佐藤 有耕	杉江 征 田中 輝美
講 師				佐藤 純	望月 聡
助 教	坂本 敏郎				樫村 正美 寺島 瞳 田附あえか
準研究員	林 和子	香川 秀太		石川満佐育 江口めぐみ	

## Ⅲ 心理学系教員指導論文題目一覧

## 1. 2008年度 博士論文

## (1) 課程博士

氏名	論文題目	指導教員
心理学専攻		
阿部 美帆	自尊感情の高さと変動性の2側面と心理的適応との関連	松井 豊
大内 晶子	幼児の非社会的遊びと社会的不適応の関連	櫻井 茂男
高坂 康雅	青年期における劣等感の分析	佐藤 有耕
佐藤 広英	CMC (Computer-Mediated Communication) における匿名性が脱抑制的行動に及ぼす効果	吉田富二雄
丹野 宏昭	青年期と老年期における友人関係と適応との関連	松井 豊
萩原 俊彦	大学生のキャリア選択における動機づけの役割	櫻井 茂男
渡部 麻美	主張性が対人行動と適応に及ぼす影響—4要件の視点から—	松井 豊

## ヒューマン・ケア科学専攻

石村 郁夫	フロー体験の促進要因とその肯定的機能に関する心理学的研究	小玉 正博
羽鳥 健司	困難体験受容における肯定的意味づけに関する心理学的研究	小玉 正博
本田 真大	中学生の援助要請行動と学校適応に関する研究—援助評価後の検討—	新井邦二郎

## 感性認知脳科学専攻

舘島 旭	Dissociable effects of retrosplenial cortex and hippocampal lesions on performance of spatial memory tasks in rats.	一谷 幸男
------	---	-------

## (2) 論文博士

氏名	論文題目	主査・指導教員
五鳥 史子	ワーキングメモリの処理過程に及ぼす感情語の影響	菊地 正
田村 節子	保護者をパートナーとする援助チームのタイプと援助過程の質的分析	石隈 利紀・ 新井邦二郎
佐々木裕子	投影次元の違いによる心理検査法の理解—ハンドテストとロールシャッハ法のテストバッテリーを中心に—	小川 俊樹

## 2. 2008年度 大学院博士課程人間総合科学研究科 中間(修士)論文

氏名	論文題目	指導教員
心理学専攻		
太田 礼穂	読み聞かせ場面における行為の誤帰属と学習の関連性	茂呂 雄二

落合 萌子	対人不安特性が他者の否定的感情表出に対する反応に与える影響 —自己愛傾向との関連から—	松井 豊
國仲 瞳	大学生における恋愛規範意識と逸脱的な恋愛	松井 豊
倉住 友恵	中学生における学習回避動機が授業参加行動および精神的健康に及ぼす影響	櫻井 茂男
小山 朗	視覚短期記憶における特徴結合の保持に及ぼす注意の影響	菊地 正
平田 麻記	感情関下プライミングが人物の印象に及ぼす効果 —感情語・背景線を用いて—	吉田富二雄

## ヒューマン・ケア科学専攻

梅津 直子	中学生における関係性攻撃の動機に関する研究	新井邦二郎
大久保智紗	不快情動体験過程の二過程モデルに関する心理学的検討 —抑圧型とアレキシサイミアを手がかりに—	小川 俊樹
桑原 千明	親の養育行動と子どもの攻撃行動との関連の検討 —社会的情報処理モデルを媒介として—	濱口 佳和
関屋 裕希	怒り感情喚起後の対処に関する研究—見返し対処と仕返し対処について—	小玉 正博
泉水 紀彦	社会不安における心的イメージの諸側面とその影響の検討 —イメージの視点と身体感覚に注目して—	望月 聡
七宮 翔	大学生の友人関係における心理的距離の考察 —精神的健康との関連と背景要因の検討—	小玉 正博
渡部 雪子	親の期待に対する子どもの認知および対処に関する検討	新井邦二郎

## 感性認知脳科学専攻

角 正美	遅延挿入放射状迷路行動におけるラットの指示性忘却	一谷 幸男
------	--------------------------	-------

## 3. 2008年度 大学院修士課程教育研究科カウンセリングコース 修士論文

氏名	論文題目	指導教員
伊澤 浩仁	教師による学級配慮と特別な教育的支援が必要な子ども及びクラスメイトの学校充実感との関係	田上不二夫
稲垣久美子	女性のライフキャリアにおけるトランジションに関する研究	岡田 昌毅
内田 琴子	服薬に関する心理的要因について	田中 輝美
奥田 晃久	里親の真実関係の伝達における心理的葛藤	濱口 佳和
吉川 範子	家族・養育態度の要因と子どもの完全主義ならびに抑うつ傾向との関連	濱口 佳和
樽林久美子	中高生の評価懸念と慢性疲労感との関係	田上不二夫
坂田 貴子	女性派遣社員の就労働機が就労満足と生活満足に及ぼす影響 —正社員との比較を通じて—	小玉 正博
佐久間貴子	働く母親の生活充実感に影響する要因の分析	大川 一郎
島田 祥子	乳児をもつ母親の援助希求意識への関連要因	田中 輝美
白川 陽子	喉頭摘出者の適応に関連する心理的要因	濱口 佳和
杉崎 高広	管理職忌避的傾向に関する研究	岡田 昌毅
中村 真通	鍼灸治療におけるカウンセリング的係わりの効果	湯川進太郎
花上 修子	企業吸収合併が引き起こす従業員のトラウマ反応について —認知スタイルおよび適応の観点から—	湯川進太郎
原 恵子	キャリア支援職者の職務特性と職務上のキャリア成熟に関する研究	小玉 正博
正木 澄江	職場における関係性が職業アイデンティティに及ぼす要因について	岡田 昌毅

丸山眞貴子	企業従業員の援助要請行動に影響を及ぼす要因について	岡田 昌毅
宮崎真理子	働く母親の仕事と家庭の両立を支える要因	松井 豊
持丸由紀子	ペアレント・トレーニングを行うことで児童養護施設職員の 処遇困難感はどう変化するか	濱口 佳和
山口由美子	企業内ソーシャルネットワーキングサービスと 組織内集団間バイアスの関連性について	湯川進太郎
脇 文子	自衛隊のアフターケア活動における援助者の心理的反応	松井 豊
川口 英一	高校における副校長・教頭による支援に対する教員の意識	石隈 利紀
木谷 宣子	高等学校における「他者意識」を高める福祉授業	田中 輝美
永嶋 昌樹	孫に対する祖父母の期待感に関する研究	大川 一郎

#### 4. 2008年度 人間学類心理学主専攻 卒業論文

氏名	論文題目	指導教員
山口 貴史	多次元特性反応に対する1次元項目反応理論適用時の現象	服部 環
辻井 俊介	児童における発話文の意味理解に及ぼす口調の影響	綾部 早穂
山崎 敬史	映画の会話シーンにおけるカットと台調の間についての一考察	綾部 早穂
大久保勇也	オーケストラの弦楽器奏者間における音楽的コミュニケーション	加藤 克紀
亀岡 昌平	ラットのメタンフェタミンによる条件性場所選好の消去に及ぼす NMDA 受容体遮断薬の効果	一谷 幸男
田中 麻衣	新生仔期 NMDA 受容体遮断ラットの放射状迷路学習とハロペリドールの効果	一谷 幸男
仲田真理子	性ステロイドホルモンによるマウスの摂食行動と体重の制御： ノックアウトマウスを用いた解析	小川 園子
西田 頼子	ラットの心的外傷性ストレスが後の恐怖条件づけに及ぼす効果	山田 一夫
荒井 美咲	ラットの自発的物体・場所再認に及ぼす NMDA 受容体遮断薬海馬投与の効果	山田 一夫
佐藤 和代	形の類似性が脅威刺激の検出優位性に及ぼす影響	菊地 正
橋本 望	相対的音高が水平次元における空間一音高連合に及ぼす影響一	菊地 正
長谷川哲也	反応時間を用いた単純接触効果測定 of 検討	菊地 正
若林 勇太	ネットいじめ被害経験時における心理的プロセスの検討 一認知的要因に着目して一	吉田富二雄
五十嵐小織	閾下単純接触における刺激の多様性の効果一間接的手法を用いた検討一	吉田富二雄
黒川 暁	男子大学生の「男らしさへの圧力」の捉え方と対処	松井 豊
高橋 一巴	不正の対処行動を規定する要因に関する検討	岡田 昌毅
滝口 香織	男性の職場における男女平等意識	岡田 昌毅
中川 真紀	瞳の大きさが対人魅力に及ぼす効果：閾下反復単純接触を用いて	吉田富二雄
野原 誠喜	時間的態度と死生観一非科学的信念との関連一	湯川進太郎
宮川 聡子	職場におけるメイクの印象評価～ビジネスシーンで支持されるメイクとは～	松井 豊
石川 一輝	青年期の恋愛における相手への要求と関係維持行動の心理的成長に伴う変化	佐藤 有耕
大曾根美穂	中学生の個人特性と攻撃行動誘発的対人場面における社会的情報処理 ならびに応答的行動との関連一能動的攻撃・反応的攻撃に着目して一	濱口 佳和
大場麻依子	大学生における社会的迷惑行為に対するメッセージの抑止効果	新井邦二郎
神田 拓真	大学生における援助行動・援助要請行動と心理的変数との関連	新井邦二郎
小林 由佳	非同調者に対する同調要求と個人志向、社会志向との関連	櫻井 茂男
重 貴文	定年退職後の生活への妻の不満に影響する要因について	大川 一郎
鈴木 真弘	大学生における自信のなさの分析	佐藤 有耕
関口 雄一	児童の認知した両親の養育態度および家族機能と児童の攻撃性の関連	濱口 佳和

熊澤 詩織	父親の育児サポートと母親の育児ストレス並びにマルトリートメントの関連—母親が望むサポートと父親から実際に得ているサポートの観点から—	濱口 佳和
鬼沢 浩平	大学生の学生生活におけるレジリエンシーの影響	佐藤 純
鈴木いづみ	大学生における自己憐憫と感情表出の関連の検討	佐藤 純
中谷 隆子	日常的フォーカシング態度と日記の読み返し経験の関連	櫻井 茂男
小林 央快	お礼を言いたいのに言いにくい状況の心理学的分析	佐藤 有耕
瀬戸川かおり	大学生における新旧の友人関係が登校意欲や自尊心に与える影響	新井邦二郎
日比野 亮	家庭への不満度と生活上の適応度が共に高い中・高枝生の心理的特徴	佐藤 有耕
藤城 達也	高校生における過去の関係性攻撃経験と現在の友人関係との関連の検討—友人に対する感情的側面・欲求的側面に着目して—	濱口 佳和
前田 歩香	中年期における理想自己—現実自己と自車感情及び現実行動との関係—	大川 一郎
吉川 峻	友人関係におけるポジティブな性格特性を持つ人物に対する苦手意識	佐藤 有耕
ウンイーリン	異性との友人関係に与える性役割志向の影響—マレーシアと日本の比較—	新井邦二郎
磯貝 知之	対人場面での自己の変化に対する意識が対人不安に与える影響	望月 聡
岩崎 藍	大学生活におけるサークル活動・部活動アドヒアランスについての検討	堀越 勝
保谷 恭平	ポジティブ感情とネガティブ感情の共感性について—個人の特性的感情に注目して—	堀越 勝
黒田 卓哉	行動の選択肢に対する認知・感情・実行レベルの評価が行動選択に及ぼす影響	望月 聡
清水 英壽	否定的説得状況下の意志決定と信頼感との関連	小川 俊樹
阿部 道広	援助・被援助志向性と援助行動の生起要因との関連—援助規範意識と自尊感情の観点から—	杉江 征
佐藤 梨緒	大学生における共依存傾向と“No”の意思表示との関連について	堀越 勝
梅田 知子	テレビ視聴による感情の変化と抑うつ傾向の関連	望月 聡
服部 真人	日常生活における解離状態に関連する要因の検討	堀越 勝
大塚 希	鑑賞による主観的な芸術体験と well-being との関連	小川 俊樹
田口 通子	共感性と情緒的巻き込まれ傾向が感情・行動の制御および精神的健康に与える影響	小玉 正博
竹本 春香	教師の日常的職務へのやりがいと多忙の検討—心理的 well-being に与える影響とやりがいの個人差の観点から—	杉江 征
堀田 亮	挫折体験の肯定的意味づけに影響を及ぼす要因の検討—認知的側面に注目して—	杉江 征
宮越 可奈	空気を読む心理的メカニズムの検討—自己評価と他者からの評価の観点から—	望月 聡
山崎 白	甘いものはストレスを抑制するか	望月 聡
王 怡潔	大学生における未来展望と生活意識の様相が本来感と精神的健康に及ぼす影響—日本人大学生と台湾人大学生の比較から—	小玉 正博

#### IV 2008年度各種表彰など

氏名	受賞名	受賞対象論文・発表題目名(掲載誌), または受賞理由
心理学系		
○石川満佐育	第15回上武学術奨励賞 (筑波大学心理学系, 2008年10月)	石川満佐育・濱口佳和(2007). 中学生・高校生におけるゆるし傾向性と外在化・内在化問題との関連の検討 教育心理学研究, 55, 526-537.
○林 和子	第15回上武学術奨励賞 (筑波大学心理学系, 2008年10月)	Kazuko Hayashi, Toru Yoshihara, Yukio Ichitani (2007). Involvement of hippocampal metabotropic glutamate receptors in radial maze performance. <i>Neuroreport</i> , 18, 719-723.

## 心理学専攻

- 荒井 崇史 2007年度若手研究助成最優秀論文 (社会安全研究財団, 2008年7月)
- 渡部 麻美 2007年度若手研究助成優秀論文 (社会安全研究財団, 2008年7月)
- 山影有利佐 平成20年度ジェロントロジー研究 落合 萌子 助成 (日本火災福祉財団, 2008年10月)
- 佐藤 広英 第15回上武学術奨励賞 (筑波大学心理学系, 2008年10月)
- 阿部 美帆 優秀大会発表賞 (日本パーソナリティ心理学会, 2008年11月)
- 相羽 美幸 国際会議等参加旅費補助金 (日本心理学会, 2009年2月)
- 倉住 友恵 平成20年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻長賞 (筑波大学, 2009年3月)
- 高坂 康雅 平成20年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻長賞 (筑波大学, 2009年3月)

メディア接触と犯罪不安との関連性の検討—犯罪不安の4側面からの検討 社会安全, 72, 11-18.

反社会的行動予防策としての高校生向け主張性トレーニングの開発 社会安全, 72, 27-36.

「高齢者の社会参加活性化による成長促進プログラムの検討」というテーマが採択され、研究助成金50万円を受領した。

佐藤広英・吉田富二雄(2007). インターネット上における自己開示—自己—他者の匿名性の観点からの検討— 心理学研究, 78, 559-566.

自尊感情の高さおよび変動性の2側面と自尊感情低下後の対処行動 日本パーソナリティ心理学会第17回大会発表論文集, 30-31.

Problematic situations in romantic relationships of Japanese adolescents, The 10th annual meeting of the Society for Personality and Social Psychology (Tampa), 257.

中学生における学習回避動機が授業参加行動および精神的健康に及ぼす影響, 平成20年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻中間論文

青年期における劣等感の分析, 平成20年度筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻学位論文

## ヒューマン・ケア科学専攻

- 設楽紗英子 国際会議等参加旅費補助金 (日本心理学会, 2008年7月)
- 梅津 直子 Citation award abstract 賞 (国際行動医学学会, 2008年8月)
- 桑原 千明 発達科学研究教育奨励賞 (発達科学研究教育センター, 2008年8月)
- 石村 郁夫 平成20年度筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻長賞 (筑波大学, 2009年2月)

Work engagement and communication processes at work place in Japan. XXIX International Congress of Psychology (Berlin), July.

Relational aggression in Japanese junior-high school students: Links to hostile attribution and feeling of adjustment, 10th International Congress of Behavioral Medicine (Tokyo), No.10492.

「攻撃行動の発達と親の養育行動との関係の検討—社会的情報処理モデルを媒介として—」というテーマが採択され、研究助成金50万円を受領した。

フロー体験の促進要因とその肯定的機能に関する心理学的研究, 平成20年度筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻学位論文

## 生涯発達科学専攻

- 関谷 大輝 第19回研究助成・事業助成 (財団法人フランスベッドメディカルホームケア研究・助成財団, 2008年8月)

「在宅生活を支援する対人援助業務従事者の感情労働に関する研究」というテーマが採択され、研究助成金50万円を受領した。